

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分
 【発行日】平成30年7月19日(2018.7.19)

【公開番号】特開2018-87586(P2018-87586A)
 【公開日】平成30年6月7日(2018.6.7)
 【年通号数】公開・登録公報2018-021
 【出願番号】特願2016-230300(P2016-230300)
 【国際特許分類】

F 1 6 D 65/12 (2006.01)

B 6 2 L 1/00 (2006.01)

【F I】

F 1 6 D 65/12 E

F 1 6 D 65/12 S

B 6 2 L 1/00 A

F 1 6 D 65/12 R

F 1 6 D 65/12 U

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月9日(2018.5.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 8】

【図 1】第 1 実施形態の自転車用ディスクブレーキロータを備える自転車の一部を示す左側面図。

【図 2】図 1 の自転車用ディスクブレーキロータの右側面図。

【図 3】図 2 の 3 - 3 線に沿う断面図。

【図 4】第 2 実施形態の自転車用ディスクブレーキロータの右側面図。

【図 5】図 4 の 5 - 5 線に沿う断面図。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 8】

図 3 に示されるとおり、被膜 3 6 は、外周部 3 2 に設けられる。被膜 3 6 は、窒化物を含む。窒化物は、窒化クロムである。被膜 3 6 は、制動面 4 6 の少なくとも一部を構成する。好ましくは、被膜 3 6 は、制動面 4 6 の全体を構成する。制動面 4 6 は、第 1 制動面 4 6 A と第 2 制動面 4 6 B とを含む。第 1 制動面 4 6 A は、ロータ 3 0 の軸方向において、一方側に面する。第 2 制動面 4 6 B は、軸方向の他方側に面する。第 1 制動面 4 6 A は、第 1 面 4 2 のうちの径方向の外側部分に設けられる。第 2 制動面 4 6 B は、第 2 面 4 4 のうちの径方向の外側部分に設けられる。被膜 3 6 は、第 1 制動面 4 6 A および第 2 制動面 4 6 B の両方それぞれの少なくとも一部を構成する。好ましくは、被膜 3 6 は、第 1 制動面 4 6 A および第 2 制動面 4 6 B の全体を構成する。被膜 3 6 は、外周部 3 2 よりも薄いことが好ましい。被膜 3 6 の厚さは 1 μm 以上、かつ、500 μm 以下である。より好ましくは、被膜 3 6 の厚さは 2 μm 以上、かつ 300 μm 以下である。被膜 3 6 は、外周部 3 2 よりも耐摩耗性が高いことが好ましい。被膜 3 6 の硬さは、HV 1000 以上、か

つ、HV4000以下である。より好ましくは被膜36の硬さは、HV1500以上、かつ、HV2500以下である。